

何度も面談を重ねてお客様をサポート

登米市迫町の株式会社豊蔵コーポレーション様は、デイサービスと整骨院を営んでおられます。登米市内には48の通所介護施設があり、同業者間の競争が激しい地域です。

同社の寺澤豊志社長は、柔道整復師の資格を有しており、マッサージ・機能訓練に注力した営業を展開し、同業他社との差別化を図ってきました。

しかし、これからの厳しい時代を生き残るために、一層の組織力の強化や計数の管理、人材の育成が重要であると考え、後継者である寺澤忍専務と今後の事業展開を検討していました。そして、当面の目標は近い将来、現在の半日型から1日型（定員30名）の通所介護施設へ移行することとし、行動を開始されました。

ちょうどその頃、当行も同社に訪問を開始し、社長や専務、事務長と何度も面談を重ね、会社の抱える課題を共有したうえで経営目標達成へ向けた提案を行ってきました。

まず第一に、利息負担を軽減して収益力を向上させつつ円滑な資金繰りを確保するため、これまでの取引銀行では無かった新たな資金調達手法をご提案しました。

次に今後、事業を継承される寺澤専務と同年代の税理士を紹介し、会計ソフトを新たに導入することで、自社でリアルタイムに収益・財務状況を把握することが可能になりました。また、様々な経営課題に一緒に立ち向かうパートナーができることを喜んでいただいているいます。

現在、新施設の事業計画立案を立てているところですが、「宮城県よろず支援拠点」のコーディネーターとも情報交換を行い、当行の新たなサポート策を検討中です。

私は、今後もお客様の声に耳を傾け行動する「本気の本業支援」を通じて、地域の発展に貢献していきたいと考えています。

本業支援の取組内容

- ① 新たな資金調達手法の提案
- ② 経営課題の解決と共に取り組むパートナーとして税理士の紹介
- ③ 「宮城県よろず支援拠点」と連携した新たなサポート策の検討

VOICE 喜びの声



株式会社豊蔵コーポレーション
専務取締役
寺澤 忍 様

弊社は平成23年1月に法人を設立し、介護事業を開始いたしました。整骨院をスタートした個人事業時代から数えると、事業を始めて約30年になります。利用者さまに「より心を豊かに、より充実した生活を」送っていただくことをモットーに、アットホームな雰囲気でサービスと機能訓練の提供を行っております。

仙台銀行と取引が始まったのは平成27年からで、期間は長くありませんが、今までの取引銀行には無かった様々な情報提供・新しい目線での提案があり、正直驚いています。日頃から佐々木さんには些細なことも相談に乗ってもらい、常に親身になって対応していただき本当に感謝しています。

現在、半日型の2つの施設を統合し、整骨院を併設した定員30名の1日型デイサービスを新設する計画があります。今後も良きパートナーとして、弊社の事業発展・地域の介護福祉の充実に向け、アドバイスとサポートをいただければと思っています。



休日は子供と一緒に公園で遊ぶなど家族サービスをしています。



プロフィール

仙台銀行 佐沼支店
佐々木 伸 支店長代理
渉外担当
(農業経営)
アドバイザー